

2023年6月8日

報道関係 各位

株式会社イオンファンタジー

株式会社イオンファンタジーが「ちば SDGs パートナー」に登録

株式会社イオンファンタジー(本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：藤原徳也、以下、当社)は、千葉県内企業等における SDGs 推進の機運醸成と具体的な取組の後押しを目的に、千葉県が創設した「ちば SDGs パートナー登録制度」に申請し、2023年5月31日付で登録されました。

当社は、創業時に制定した社是を昇華させた「パーパス」と、持続可能な社会への貢献と企業価値向上を実現する企業を目指した「サステナビリティ方針」を2022年4月に制定しました。同時に、持続的成長に向けた重要課題（マテリアリティ）を6つ特定し、推進実行体制を設置したうえで目標を設定し取り組みを進めています。

このたびの「ちば SDGs パートナー」への登録を機に、当社独自の取り組みを一層強化することに加え、他社企業の方々と①こどもの権利を守る取り組み ②こどもの“えがお”を未来につなぐための環境保全活動 ③1人でも多くのこどもの“えがお”を増やす活動において連携を図ってまいります。



ちばSDGs

「千葉県 PR マスコットキャラクター チーバくん」

ちば SDGs パートナー 1812 号

■ パーパス

こどもたちの夢中を育み、 “えがお”あふれる世界をつくる。

こどもと向き合うことは、未来の大人と向き合うこと。
すなわち、次の社会をつくることです。

だから私たちは、効率化や最適化だけではとどろけない
こどもたちの“えがお”に、誰よりも真剣に取り組みたいと思うのです。

私たちの夢中が、こどもたちの夢中を育む。“えがお”あふれる世界をつくるために。

イオンファンタジーは、挑戦し続けます。



<https://www.fantasy.co.jp/company/purpose/>

■ サステナビリティ方針

サステナビリティ方針

私たちイオンファンタジーは、
「こどもと向き合うことは、未来の大人と向き合うこと。すなわち、次の社会をつくること」
という信念のもと、こどもたちの夢中を育み、“えがお”あふれる世界を目指します。

私たちは事業を通じて創出する価値を
「たのしさ」「ふれあい」「ファンタジービープルのハピネス」「安全・安心」「おもてなし」と捉えています。
「たのしさ」と「ふれあい」は、“えがお”づくりに最も大切な創出価値であり、
そのために「ファンタジービープルのハピネス」が必要不可欠です。
そして、私たちだからできる「安全・安心」と「おもてなし」を事業活動の基盤とし、
この5つの価値を世界中に提供し続けていきます。

私たちは5つの価値を創出し続けるため、パートナーの皆さまとともに、「気候変動への対応」や
「循環型社会への取り組み」などの地球環境の保護、「こどもたちの未来への貢献」や「従業員がいきいきと働ける組織づくり」、
「地域社会とのコミュニケーションの深化」による社会課題の解決、そして「コーポレート・ガバナンスの強化」に取り組み続けます。



<https://www.fantasy.co.jp/company/sustainability/>

■イオンファンタジーのサステナビリティ取り組み一覧

マテリアリティ				
	マテリアリティ	長期目標(2050・2040年)	中期目標(2030年)	取り組み
E	気候変動への対応	定量目標 2040年 店舗で排出するCO ₂ 等の総量ゼロを目指します 定性目標 未来の子どもたちのために「あたりまえ」を見直し、地球とみんなが「えがお」になる社会	事業におけるエネルギー由来のCO ₂ 排出量30%減(2018年比) <small>※単位は売上高億円あたり</small>	遊戯機械における照明のLED化 ライトダウンキャンペーンの実施 環境についてあそび・まなびができる遊戯機械・遊具の開発 TCFD提言に沿った戦略策定・情報開示
	循環型社会への取り組み	「ゴミ減らせ!もっ回使える?再生しよう!」をみんなで育む社会	店舗で廃棄されるプラスチック [※] 総量30%削減(2019年度比) <small>※主要5種</small> 店舗で不要になった遊戯機械の廃棄率10%未満	カプセル(カプセルトイ用)のリサイクル 店舗で使用するプラスチック備品の削減 遊戯機械のリサイクル率の向上
S	子どもたちの未来への貢献	未来の社会を作る子どもたちの権利を守り、一人でも多く「えがお」で、未来を夢見て生きられる社会	子どもたちの「えがお」をひろげる新たな機会の創出	「安全・安心」にあそべる店舗・遊戯機械・遊具の拡大 一人でも多くの子どもにあそび・まなびを届ける事業の推進 社会課題についてあそび・まなびができる機会づくり お客さまとともに、子どもの権利を守る活動を支援
	従業員がいきいきと働ける組織づくり	すべてのファンタジーピープルが仕事もあそびも夢中になれる会社	<ul style="list-style-type: none"> ●国内外女性課長職以上比率50% ●障がい者雇用率5% ●男性育児休職取得率100% ファンタジーピープルいきいき度75% <small>※いきいき度=サーベイ項目のうち、「働きがい」「働きやすさ」に関する項目の平均肯定回答率</small>	ダイバーシティの推進(多様な価値観を活かすための教育・お互いを知る場づくり) 働き方の改革 サーベイの実施と、改善に向けた取り組み
	地域社会とのコミュニケーションの深化	たのしさとふれあいの場の提供を通じて、「えがお」あふれる地域社会	国内外店舗での社会貢献活動のべ累計実施回数12,000回	社会福祉施設への訪問 社会福祉施設の子どもたちのご招待会の実施 地域の子どもたちのお店づくり
G	コーポレート・ガバナンスの強化	ステークホルダーと信頼を築き、ファンタジーピープルを守り、持続的成長できる会社		コーポレートガバナンスコードの実践体制の強化 コンプライアンス研修の実施(国内・海外) 海外子会社のガバナンスの強化 人権デュー・デリジェンスの実施

※国内外表記以外は、国内事業のみの目標・取り組み

■イオンファンタジー統合報告書2022

https://www.fantasy.co.jp/company/ircontent/library/library_05.html

【報道関係連絡先】広報・IR室 圓藤・山本・飯沼

TEL : 043-212-6188 公式HP : <https://www.fantasy.co.jp/>

以上